

資料4

平成29年度東京都公民館連絡協議会 第1回委員部会記録

小平市公民館運営審議会委員 高橋雅子

日時・場所：平成29年4月26日（水）（14時～16時） 昭島市立公民館、

出席者：昭島市（大澤）、町田市（白崎）、小金井市（菅沼）、小平市（高橋）、日野市（畔上）、

国分寺市（長谷部）、国立市（大井）、福生市（渡部）、狛江市（馬場）、東大和市（新井）

西東京市（野間） 事務局（遠藤） 以上 全委員出席

配付資料：●平成28年度東京都公民館連絡協議会 第12回 委員部会記録（案）

●資料1：平成29年度 都公連委員部会運営委員会名簿（H29.4.26現在）
：東京都公民館連絡協議会委員部会運営要領

●資料2：平成29年度東京都公民館連絡協議会事業計画（案）

●資料3：平成28年度委員部会活動報告
：平成28年度都公連委員部会活動記録

●資料4：平成29年度 委員部会運営委員会日程（案）

●資料5：平成29年度都公連委員部会活動予定

●平成29年度研修テーマに関する資料：・昭島市「委員部会過去の研修テーマ」

・町田市「委員部会研修で取り上げる課題（案）」

・日野市「平成29年度、委員部会研修テーマ検討用参考資料」

●情報交換資料：国立市「国立市公民館の紹介」

●昭島市：「あきしま公民館だより、NO.179（偶数月1日発行）」～あい・ふれあい・学びあい～

●町田市： 講座・イベント情報誌「生涯学習NAV I（季刊 春）」

●小金井市：「小金井 月刊こうみんかん、NO.468（毎月1日発行）」～起きます！起こせます！あなたの想いを！見つけよう！僕・私・仲間へのメッセージをこの場所で！

●国立市：「くにたち公民館だより、第686号」～学ぶ、つどい、広がる場～ 「図書室月報、第647号」

●福生市：「公運審だより、NO.161」～公運審は、公民館長の諮問機関であり、市民と公民館をつなぐパイプ役です～

●西東京市：「西東京市公民館だより、第191号（毎月発行）」

●狛江市：「こまえ 公民館だより 第43号」

議事次第：

- (I) 資料1：平成29年度 都公連委員部会運営委員会名簿（H29.4.26現在） の提示。 なお、新任委員は、
小金井市（菅沼委員）、小平市（高橋委員）、福生市（渡部委員）、狛江市（馬場委員）、東大和市（新井委員）、以上5名。
・全委員および事務局の自己紹介。 なお、昭島市公民館館長は他用のため欠席。 6月の当会でご挨拶の予定。

(II) 議題：

- 1) 平成28年度東京都公民館連絡協議会 第12回 委員部会記録（案） の確認： 原案どおり承認。
- 2) 会長より報告・確認・提案：
 - ①都公連役員会報告（国立市公民館 3月23日）があった。（都公連は八丈島町が脱会したので、11市のみ。）
主な報告は、②H28年度委員部会としての要望書を都公連会長へ提出
～例、都公連非加盟市へ研修会・研究大会への参加の働きかけを継続～
a)今後、委員部会は話題の公民館で見学兼、出張会議を年度内1～2回行う。
b)H29年度研究大会は、事務局（狛江市）、H30年2月3日（土）に実施予定で、委員部会は参加。
～6月上旬の役員会議で、研究大会のテーマの方向性が検討される。～
 - ②東京都公民館連絡協議会委員部会運営要領の確認（配布資料1参照）
 - ③平成29年度東京都公民館連絡協議会事業計画（案）の報告（配布資料2参照）
 - ④平成28年度委員部会活動及び活動記録（配布資料3参照）の報告：今年度は出来るだけ効率よく進めたい。

⑤平成29年度 委員部会運営委員会日程(案) (配布資料4参照) の確認 :

- ①) 第1回研修会を9月頃予定している。(講師の予定により、委員部会の日程が変更になる可能性あり)
- ②) 第2回研修会は、都公連研究大会(H30年2月3日)で分科会として実施予定。

⑥平成29年度都公連委員部会活動予定 (配布資料5参照) の報告、提案 :

- ①) 研修会は今年度も年度内2回とする。(3回では、研修会に偏向した委員部会となり、情報交換等の他の活動ができないので)

- ②) 第1回研修会テーマは、5月の運営委員会で決めたい。(そのテーマにそって、講師を決めることとする)

3) 第1回研修会テーマについて検討 (平成29年度研修テーマに関する資料参照) :

テーマについては、今回、主に以下のような意見が出ました。(キーワードのみ掲載、順不同)

○意見:「事業評価」による公民館の活性化へのアプローチ。各市の「事業評価」の現状を踏まえて、新たな「事業評価」の方向性を見出す。例えば、「事業評価」を「狭義」「広義」とに分類し、各市の動向を踏まえての「広義」へシフトする方向性。

「狭義」では、公民館職員等の事業企画・推進関係者のより良い事業の実施につなげる「事業評価」
「広義」では、「より多くの市民に公民館を理解してもらう」「関係する市庁部局の公民館への客観的な認知度・理解度向上」につながる「事業評価」。——“公民館は何をするところ”“公民館は行政的にはどんな位置づけ“の可視化を狙う——

○意見:公民館の生き残りではなく、都心・区内の公民館のないところが、公民館に代わる活動・機能をどのように展開されているのか否かが興味深い。

○意見:地城市民と公民館がもっと身近な存在になること。

—— 公民館をもっと知らうことが課題。

○意見:初心に帰って、公民館の役割とは何か? 施設の統廃合を利用者の目線で、利用者の意見をよく聞く。
統廃合のなかで、公民館が如何に生き残れるか?

○意見:地方と多摩地区と都区内との公民館の役割の違い。
—— それぞれ地域のニーズがあり、その時々の置かれた課題があり、地域課題が違う。
—— 身近な11市で互いに参考になる話題で研修したい。

○意見:公民館はその都度、その時々の役割があるはず、研修会で勉強し、これを持ち帰り実践につなげる。

○意見:公民館に若い世代・現役世代を取り込むことが課題。

—— 保育付の学習講座(子供を預けて勉強ができる)への参加が公民館へのトリガーだった。
—— 公民館の講座時間を現役世代の日常生活に合わせる。
—— 基本に戻って、「公民館って何だろう」と1から行って見ては。

○意見:「公民館と集会所と何が違うのか?」「公民館は金食い虫」⇒ “公民館の活動は、活動している人は知っているけれど、大変狭い範囲でしか価値が解っていない。” ⇒ 「公民館の良さをPRすることが課題」だからそれに関連するテーマを取り上げる。

4) 情報交換について会長よりの提案は了承された。

提案内容:「今後は、各市の情報・トピックスをA4 1枚等(これに代わるものでも良い)に簡潔にまとめて12部用意し、当日配布し報告・説明して欲しい」(水平展開・見学会等のトリガーのため)

5) 小平市仲町公民館見学の件:

①場所: 小平市仲町公民館「なかまちテラス」

②日時: 平成29年5月24日(水) 13時30分現地集合

③スケジュール: 30分間位「なかまちテラス」を見学し、14時から第2回委員部会運営委員会を開催予定。

④備考: 今回のように、今後、年度内に1~2ヶ所の関係市に出張し、見学・運営委員会を行う予定。

●次回、第2回委員部会運営委員会は5月24日(水)です。詳細は前記のとおり。